

山口地域

実施日 平成21年10月6日

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>① 災害時要援護者避難支援個別計画の説明会が7月に行われました。その後、市に申請書を提出したところ、支援者名が記入されていない等の理由で書類を返されました。いろいろな事情で申請書に氏名までは書けない人もいます。氏名の記入がなくても手続きを進めていくことはできないでしょうか。</p> <p>山口地区では地域社会福祉協議会も立ち上がっており、周りのことは把握できていると思います。</p> <p>また、これに限らず最近行政からの業務依頼が多くなり区長会の仕事が増えています。市はどのように考えているのでしょうか。</p>	<p>市長公室 社会福祉課</p>	<p>災害時要援護者避難支援個別計画の推進につきまして、取りまとめ等大変ご苦勞をおかけしていますことに深く感謝申し上げます。また、窓口の対応につきましては、お詫び申し上げます。</p> <p>この制度は、要援護者の自助・地域の共助を基本に避難支援体制の整備を図ることにより、安全で安心な地域づくりを推進することを目的としているものです。</p> <p>申請書の記載につきましては、支援者名など記入が難しいところは後で自主防災会と相談させていただきたいと思います。</p> <p>行政から依頼される仕事が多くなっているとのことですが、行政とそれぞれの地域との結びつきは重要であるため、できるだけ嘱託員や地域の役員の皆様の負担の軽減を図る方策を考慮しながら、業務をお願いしたいと思いますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。</p>
<p>② 第二中学校から道満までと二子沢、山口方面への通学路の一部で道幅が狭くなっており、子どもたちが安全に通学できないので整備をお願いします。</p>	<p>建設課</p>	<p>学校の通学路に関しては全市域で様々な要望がありますので、優先順位を十分に見定めて整備していきます。</p>
<p>③ 昨年も提案しましたが、人と人とのつながりや思いやりの欠如が声高に叫ばれて久しくなります。地区における婦人会や青壮年会、若妻会などの社会教育関連団体の会員数が減少し、解散に追い込まれている団体もあります。このまま各種団体が衰退するようになれば、人間関係の希薄さが進み、地区内はも</p>	<p>生涯学習課</p>	<p>社会構造の変化に伴い核家族化が進み、また共働きなどで時間的な余裕がないため、地域とかかわりを持ちたくても持てない方が増加しています。そのような中で既存団体の組織力が弱体化している現状にありますが、同時にNPOの子育てサークルなど子どもたちを核とした新たな組織も誕生し、これまでとは別のネットワーク化が進んでおります。</p> <p>従来の組織については、その目的意識を</p>

山口地域

実施日 平成21年10月6日

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>とより本市全体が衰退するのではないのでしょうか。社会教育について市で力を入れてください。</p> <p>また、各地区の社会教育推進員の情報交換の場があってもよいのではないかと思います。</p>		<p>明確化し、現在の社会情勢にあったような体制の見直しを行い、組織の再生を図る必要があると思います。行政においても、各団体と意見交換をしながら、より良い方向性について考えてまいります。</p> <p>また、社会教育推進員は、公民館活動の中心的役割を担い活動していただいております。情報交換の場や研さんの場は必要であると思いますので、そのような場を設けてまいります。</p>
<p>④ 山口児童館の北側で開発している住宅供給公社分譲地を、若い世帯が早い段階で購入できるようにお願いします。</p> <p>また、分譲地内の公園に現在あるラ・フランスの木を植える計画があるようですが、消毒などの手入れが必要で管理が難しいので検討してください。</p>	都市計画課	<p>今回は25区画を分譲し、完売後に残りの区画を検討することとしています。</p> <p>基本的には、事業主体の山形県住宅供給公社が販売計画を立てるものでありますが、若者定住によって地域の活性化がより促進されるような取り組みを検討していただくよう要望します。</p> <p>また、地区内に整備される公園にラ・フランスの木を植栽する計画はありません。</p> <p>現在、区域内に残っているラ・フランス等の樹木については、販売時にゆとりある農村環境での生活をPRする一つ的手段として、各区画の購入者に対して特典として贈呈したいとの考えがあり、伐採しないで残しているとのこと。市としては、引渡しの際に購入者に十分説明していただくなど、樹木管理のあり方について留意していただくよう、住宅供給公社に要請してまいります。</p>
<p>⑤ 水晶山広域林道が市道に格上げになったと聞きましたが、今年度も農林課で草刈りや枝の手入れをしているようです。市道であれば担当は建設課になる</p>	農林課 建設課	<p>水晶山広域林道の市道認定については、平成19年6月市議会で市道認定の請願が採択されましたが、市道認定するにあたり地権者の皆様から市道となる土地を寄付していただく必要があり、その手続きが</p>

山口地域

実施日 平成21年10月6日

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>と思います。担当はどこの課になるのでしょうか。</p>		<p>完了次第、市道認定を行いたいと考えております。</p> <p>市道認定されるまでは、今まで通り林道として適切な維持管理を行っていきます。</p>
<p>⑥ 老人クラブで花いっぱい運動や草取りの活動をしています。公民館を中心とした活動、地域づくりへの支援をお願いします。</p>	生涯学習課	<p>日ごろから公民館活動を中心とした地域活動について御協力をいただき感謝申し上げます。</p> <p>各地域で精力的に活動されている団体等については、今後とも行政から支援していきたいと考えています。</p>
<p>⑦ 児童館では、今は学校給食センターからの給食になっています。給食になる前は、誕生会などで先生の作ったお楽しみメニューがありました。現在は衛生上の問題から、児童館で調理をすることができなくなってしまったそうです。このため児童館の畑で子どもたちが収穫した野菜を調理して食べることができなくなりました。食育という面からも改善できないのでしょうか。</p> <p>天童は将棋で有名ですので、子どもたちが将棋を指せるように、小学校の教科に加えるなどして将棋を教えることはできないのでしょうか。</p>	子育て支援課 学校教育課	<p>山口児童館では、栽培体験を目的にじゃがいもなどを栽培しています。施設内に調理設備がないことや衛生面の配慮などから、収穫した野菜は調理を行わず、児童が自宅に持ち帰ることにしています。</p> <p>食育や健康、文化、命などに関わる指導は、日常の保育の中で実践していますが、収穫した野菜の調理については、今後、保護者の意見を伺いながら、親子行事での実施の可能性について話し合っていきたいと考えています。</p> <p>将棋については、学校のクラブ活動などで取り組んでいるほか、総合的な学習の時間に地域の伝統文化を探究する中で、将棋に挑戦している実践があります。また、公民館における放課後子ども教室で取り組んでいる事例もあります。これらの取り組みを今後も進めていきたいと思っております。</p>
<p>⑧ 経済状況も厳しく、社会教育も難しくなってきましたが、人の心を変える時期にきているのではないのでしょうか。これまでの戦後の道徳教育ではない心の教育を、時間がかかる</p>	学校教育課	<p>一律に論ずるのは難しいと思いますが、一つの提案として受け止めたいと思っております。</p> <p>子どもたちに対しては、豊かな体験を通して心の教育に力を入れていきたいと考えておりますのでご理解とご協力をお願いします。</p>

山口地域

実施日 平成21年10月6日

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>とは思いますが、市が中心となって進めてはどうでしょうか。</p> <p>また、先生に対する父兄からの苦情が、学校ではなく直接教育委員会に届けられるようですが、どのように考えているのでしょうか。</p>		<p>いします。</p> <p>また、親御さんからの苦情については、信頼関係を築いていく機会ととらえ、学校と十分に話し合いながら進めていきたいと思ひます。</p>
<p>⑨ 仙台圏との交流について、在仙天童会が設立され年1回の集まりがあり懇親会を行なっているようです。他市でも仙台からの観光客の誘客を図っていますが、天童市でも誘客に力を入れてください。</p>	<p>観光物産課</p>	<p>「在仙天童会」は、年一回の総会において、会員相互の情報交換を行っており、本市からは、観光をはじめ多くの情報を発信してもらうため、適時、市報やイベント情報を提供しています。今年度は、会員の皆さんに本市のイベントを広くPRしていただくため、来年1月に開催されます「寒中挽き抜きそば賞味会」にご案内したいと考えています。</p> <p>本市の仙台圏からの誘客促進事業につきましては、文化振興の交流協定を結んでいる多賀城市での年二回の観光物産展の開催のほか、今年5月には仙台市にあるクリネックススタジアム宮城での「おいしい山形さくらんぼナイターキャンペーン」を実施するなど、さくらんぼシーズン中の仙台圏からの誘客を図っています。</p> <p>また、市内観光団体と連携して仙台駅での観光キャンペーンを実施し、さらに、仙台圏の新聞やコミュニティー誌に本市の観光情報を掲載するなど、積極的に情報発信を行っております。</p> <p>今後も様々な機会を活用して、仙台圏からの誘客を図っていきたく考えています。</p>
<p>⑩ モンテディオ山形がJ1に昇格しました。7月の浦和レッ</p>	<p>文化スポーツ課</p>	<p>モンテディオ山形が、J1でリーグ戦等の熱戦を繰り広げることによる、本市にお</p>

山口地域

実施日 平成21年10月6日

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>ズ戦には1万2千人のサポーターが来童し、昼間は市内のそば屋に行列ができていました。J2からJ1に昇格し経済効果は大きいと思います。また、6万の人口でホームグラウンドを持つ都市は他にないと思います。モンテディオ山形を核にした地域おこしをお願いします。</p>		<p>ける経済効果は非常に大きいと認識しています。</p> <p>J1リーグ定着のために市を挙げて支援し、全国的にモンテディオ山形の知名度を上げるとともに本市のPRを行い、観光や産業の振興を図るなど、相乗効果が期待できる施策を展開したいと考えています。</p>